

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成18年8月17日(2006.8.17)

【公開番号】特開2004-46182(P2004-46182A)
 【公開日】平成16年2月12日(2004.2.12)
 【年通号数】公開・登録公報2004-006
 【出願番号】特願2003-190326(P2003-190326)
 【国際特許分類】

G 0 3 F 7/00 (2006.01)
B 4 1 N 1/08 (2006.01)
B 4 1 N 3/03 (2006.01)
G 0 3 F 7/004 (2006.01)
G 0 3 F 7/09 (2006.01)

【F I】

G 0 3 F 7/00 5 0 3
 B 4 1 N 1/08
 B 4 1 N 3/03
 G 0 3 F 7/004 5 0 5
 G 0 3 F 7/09 5 0 1

【手続補正書】
 【提出日】平成18年6月28日(2006.6.28)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】

(i) 親水性表面を有する研磨され且つ陽極酸化されたアルミニウム支持体および(ii) 親水性表面上に設けられた感熱性親油性コーティングを含んでなり、該コーティングが水性アルカリ性現像剤中に熱または赤外光に露出される該コーティングの領域において露出されない領域におけるよりも高い溶解速度で溶解可能であるポジ作用性平版印刷版前駆体であって、親水性表面が、算術平均中心線粗さRaとして表示して、 $0.40\text{ }\mu\text{m}$ 未満の表面粗さを有し且つ 3.0 g/m^2 より多い酸化アルミニウムを含んでなることを特徴とするポジ作用性平版印刷版前駆体。

【請求項2】

アルミニウム支持体が親水性表面で 4.0 g/m^2 より多い酸化アルミニウムを含んでなる請求項1に記載の版前駆体。

【請求項3】

コーティングが(a) 現像剤中に可溶性である疎水性重合体および(b) 溶解抑制剤を含んでなる請求項1または2に記載の版前駆体。

【請求項4】

溶解抑制剤が撥水性重合体である請求項3に記載の版前駆体。

【請求項5】

撥水性重合体が

- シロキサンおよび/またはペルフルオロアルキル単位を含んでなる重合体、または
- ポリ(アルキレンオキシド)ブロック並びにシロキサンおよび/またはペルフルオロアルキル単位を含んでなるブロックのブロック-またはグラフト-共重合体

である請求項 4 に記載の版前駆体。